

産業環境委員会資料

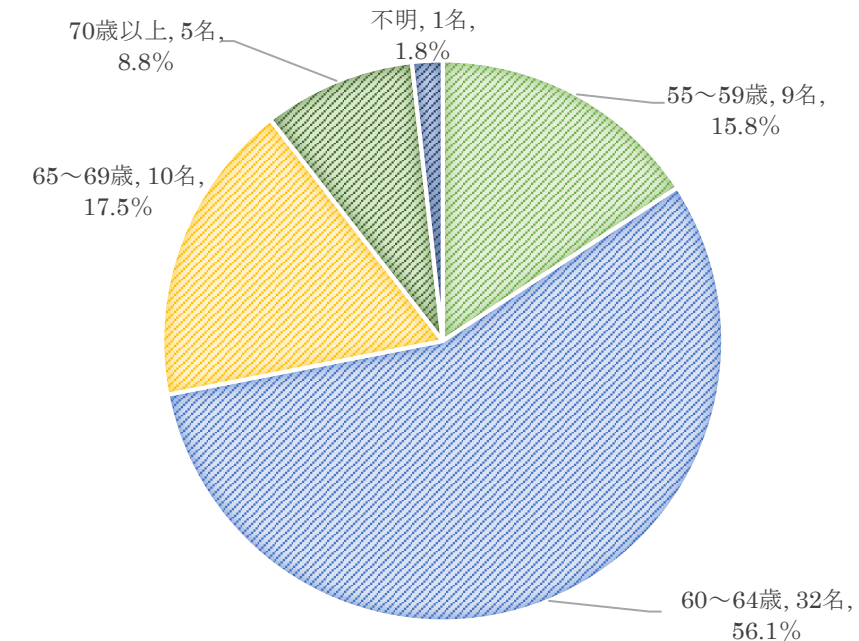
令和2年7月1日

調査事項件名	頁
(1) 雇用関係（シニア・外国人）に関する調査について	2

(産業経済部)

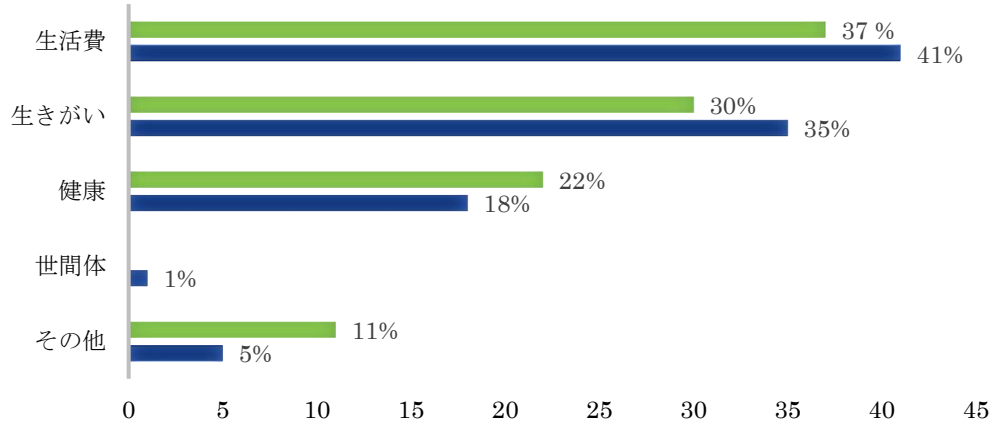
産業環境委員会資料

令和2年7月1日

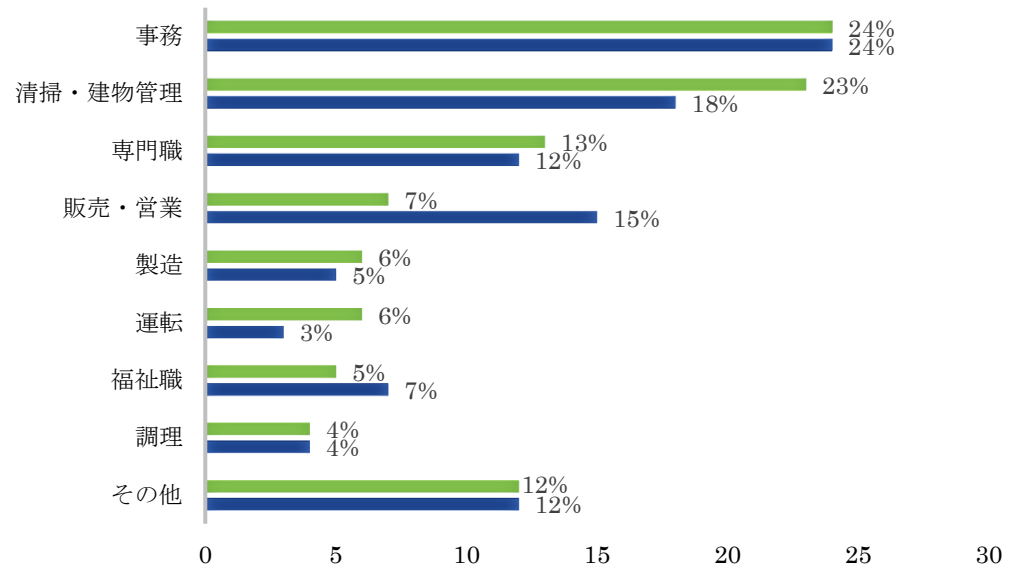
件名	雇用関係（シニア・外国人）に関する調査について																		
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課																		
内容	<p>1 シニア向け支援の実施状況</p> <p>(1) シニア生涯ワーキングセミナー</p> <p>ア 実施主体 東京しごとセンターと足立区の共催</p> <p>イ 対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講日時点で55歳以上 ・ これから就職活動を始めたい、またはすでに活動中の方 <p>ウ 実施目的 シニア世代に再就職の現状について知ってもらい、そのうえで、それぞれの退職後の生活に合った働き方、就職活動を検討してもらうことを目的とする。</p> <p>エ 実施内容（テーマ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「これからのライフプランニング」 ・ 「再就職の現状と考え方」 <p>オ 令和元年度実績（2回実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 令和元年8月8日開催 参加38名 ・ 第2回 令和2年1月24日開催 参加20名 <p>【アンケート集計より一部抜粋（回答者数57名）】</p> <p>参加者年齢内訳</p>  <table border="1"> <caption>参加者年齢内訳</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60～64歳</td> <td>32名</td> <td>56.1%</td> </tr> <tr> <td>55～59歳</td> <td>9名</td> <td>15.8%</td> </tr> <tr> <td>65～69歳</td> <td>10名</td> <td>17.5%</td> </tr> <tr> <td>70歳以上</td> <td>5名</td> <td>8.8%</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>1名</td> <td>1.8%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	人数	割合	60～64歳	32名	56.1%	55～59歳	9名	15.8%	65～69歳	10名	17.5%	70歳以上	5名	8.8%	不明	1名	1.8%
年齢	人数	割合																	
60～64歳	32名	56.1%																	
55～59歳	9名	15.8%																	
65～69歳	10名	17.5%																	
70歳以上	5名	8.8%																	
不明	1名	1.8%																	

■ R1 ■ H30

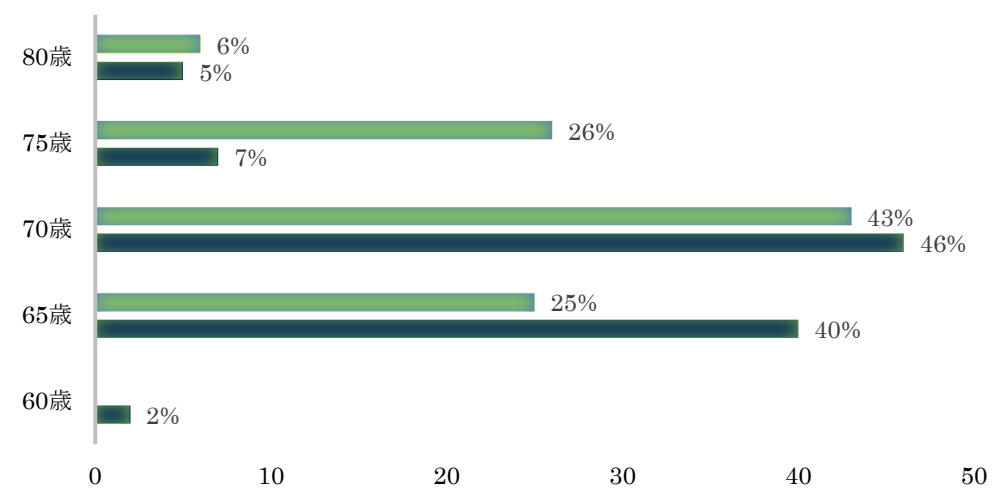
働く理由



希望職種



何歳まで働きたいか



(2) シルバー人材センター

ア 会員登録者数（令和元年度末時点）

3,412名

男性2,236名、女性1,176名（平均年齢75.3歳）

イ 会員数内訳

地区別会員数 (人)

千住	東部	西部	南部	北部
426	723	674	583	1,006

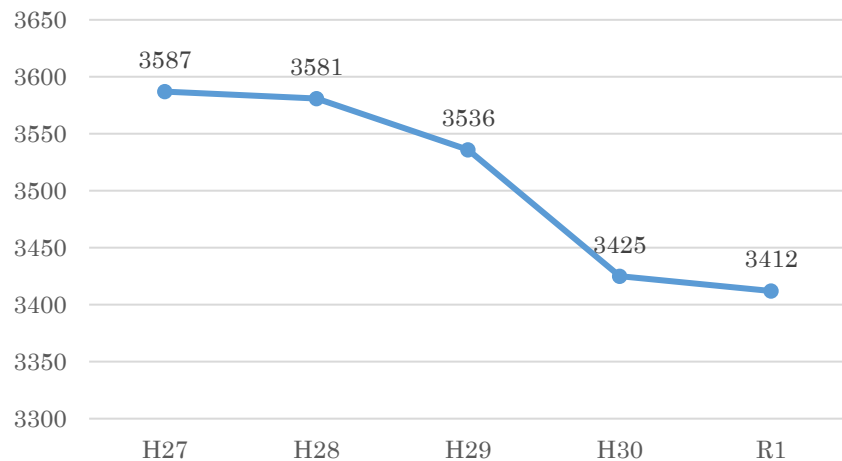
年齢別会員数 (歳、人)

60-64	65-69	70-74	75-79	80-
58	398	1,021	1,228	707

希望職群別会員数 (人)

職群	主な希望職種	人数
技術群	経理事務、自動車運転	14
技能群	大工、エアコンクリーニング、植木、襖・障子張替	81
事務整理群	一般事務、毛筆・硬筆筆耕	152
管理群	学校管理、駐輪場管理、施設管理	880
折衝外交群	外交、販売	2
軽作業群	清掃、草取り、軽作業	1,682
サービス群	広報配布、学童擁護、家事援助サービス	601

ウ 会員数の推移



エ 令和元年度契約内訳

・ 件数

19,912件（区1,694件、民間18,218件）

・ 契約額

1,342,404千円

（区650,026千円、民間692,378千円）

(3) シニア人材と企業をつなぐ取り組み

※ 新型コロナウイルス感染症の影響による雇用状況の変化等を注視し、実施時期については検討する。

ア 事業内容

社会貢献意欲が高いシニア人材と、シニアの持つ経験、能力を必要とする企業を結びつけるためのマッチングを実施する。

令和2年度は、既存事業（区内中小企業人材確保支援事業）内で実施する。

イ 対象

既に退職しており、生活費としての収入を求めるのではなく、自らの豊富な業務経験や能力を社会で活用したいと考える55歳以上の区民

※ ハローワークやシルバー人材センターと対象を区別する。

ウ 仕事（職種）

- ・ 経営管理、業務管理、その他専門相談業務
- ・ 通訳・翻訳、ホームページ管理・改修等
- ・ 営業・経理・接客指導等

2 外国人向け支援と国の技能実習制度について

(1) 従業員雇用実態把握アンケート調査の結果について

ア 調査対象

足立区内事業所 3, 100ヶ所

イ 有効回収数

840票（有効回収率27.1%）

ウ 調査目的

区内企業の外国人や高齢者の現在の雇用状況や雇用環境、今後新たに雇用することへの課題を本調査により把握し、今後の雇用支援施策に反映させることを目的とする。

エ 調査期間

令和元年9月18日～10月11日

オ 調査方法

東京商工会議所足立支部に会員事業所への調査票配布を委託、回答を回収後、調査会社へ委託し調査、集計、分析を実施

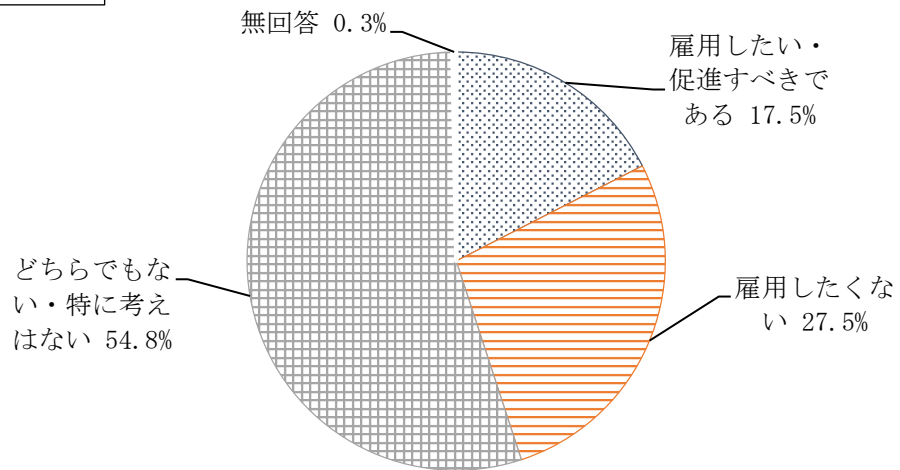
カ 主な調査結果

- ・ 雇用従業員のいる750事業所の中で、現在、外国人従業員を雇用しているのは、109事業所（14.5%）で1割台半ば
- ・ 外国人従業員の雇用について「雇用したい・促進するべきである」との回答は、2割弱（グラフ1）
- ・ 雇用上の問題では「日本語能力」が4割台半ばでもっとも高い（グラフ2）

【アンケート集計より一部抜粋】

グラフ1

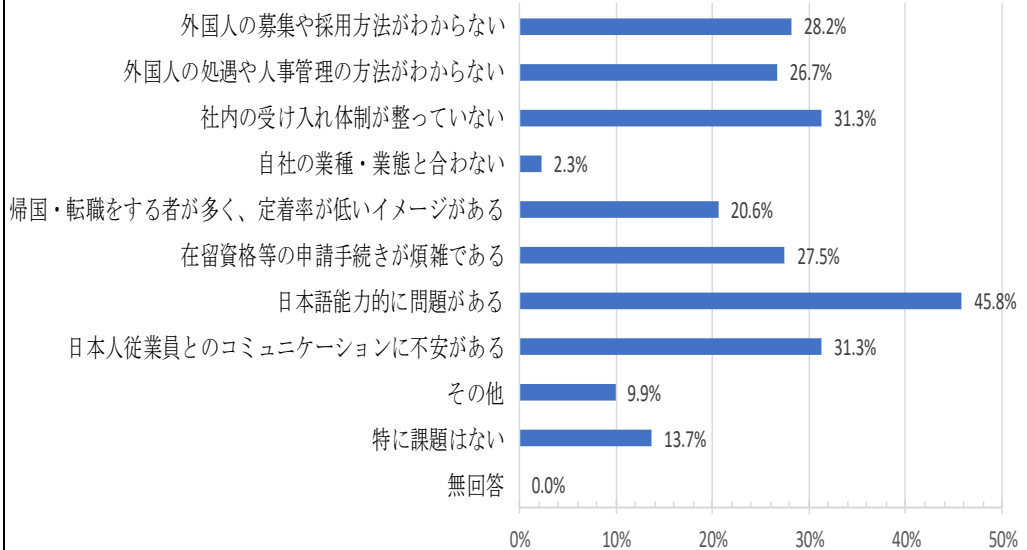
外国人雇用意向



総数 750 事業所

グラフ2

外国人雇用上の問題



総数 131 事業所

(2) あだちグローバル・スクール【外部団体実施事業】

ア 実施主体

NPO法人青少年自立援助センター（団体独自事業）

※ 区は事業案内等PRで協力

イ 実施場所

令和元年5月より綾瀬3-13-10パールスカイビルII 4階
にあだちグローバル・スクールを含む教育系事業の拠点を設置

	<p>ウ 支援対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 進学、進級等を目的とした方 ・ 就労希望および現在就労中の方 <p>※ 実施場所は区内だが、団体独自事業のため、支援対象は区内外を問わない</p> <p>エ 利用料</p> <p>無料</p> <p>オ 支援内容</p> <p>外国にルーツを持つ方向けの日本語教育（初級）、高校進学・学習相談支援、自立就労支援</p> <p>カ 令和元年度実績</p> <p>35名（中国13名、フィリピン4名、パキスタン3名等） うち足立区民20名</p> <p>(3) 国の技能実習制度及び労働者の受入れの経緯について</p> <p>1982年 外国人研修生の在留資格の創設</p> <p>1990年 「研修」の在留資格及びその基準の明確化 団体監理型の研修が認められる</p> <p>1993年 技能実習制度の創設 研修後1年間の就労</p> <p>1997年 実習期間が2年間に延長</p> <p>2010年 実務が伴う技能習得活動は技能実習制度に一本化</p> <p>2019年 新たな在留資格「特定技能」を新設</p>
<p>今後の方針</p>	<p>シニアの就労支援、外国人（外国人を雇用する企業）向け支援については、今後の新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況や雇用状況の変化を注視し、実施時期や必要な支援策を検討していく。</p>